

令和6年6月26日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

総務文教常任委員会委員長 野原 恵子

総務文教常任委員会報告書

令和6年6月6日、本委員会に付託された事件を審査した結果、次のとおり決定したので、会議規則第94条第1項の規定により報告する。

記

1 委員会開催日

令和6年6月6日（1日間）

2 審査事件

陳情第1号 「地方財政の充実・強化に関する意見書」の提出を求める陳情書

3 陳情の趣旨

地方公共団体の現状は、急激な少子・高齢化に伴う社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、感染症対策、DX化、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたり新たな役割が求められている。

また、急激に進められている自治体システムの標準化や多発化する大規模災害への対応も迫られる中、地域公共サービスを担う人員は圧倒的に不足しており、職場における疲弊感は日々深刻化している。

政府は、これまで「骨太方針2021」に基づき、2021年度の地方一般財源水準を2024年度まで確保することとしてきたが、増大する行政需要、採用希望者の減少や中途退職者が増加している現状から、不足する人員体制の改善を図っていくためには、今後はより積極的な財源確保が求められる。

このため、2025年度政府予算と地方財政の検討にあたっては、現行の地方一般財源水準の確保から一步踏みだし、日本全体として求められている賃上げ基調に対応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう意見書の提出を求めるもの。

4 審査の経過

審査に当たっては、陳情の趣旨等について論議がなされ、全会一致で結論をみた。

5 審査の結果

「採択」すべきものと決した。